

輸送動向について（9月分）

平成25年10月

1. 輸送概況

今月は、上旬に台風15号、17号の上陸、中旬には台風18号の上陸に伴う輸送障害が発生したほか、19日には函館線において貨物列車の脱線事故が発生し、高速貨448本、専貨4本が運休となった。

荷動きについては、平日稼働日が少なかったものの、一部顧客のモーダルシフトの進展により、月全体では前年を上回った。

コンテナ貨物は、紙・パルプが震災により被災した生産拠点の復旧等により増送となり、また積合せ貨物が引き続き順調な発送となった。食料工業品は輸送障害の影響を強く受け前年を下回った。結果、コンテナ貨物全体では前年比101.2%となった。

車扱貨物は、石油が上旬に価格の先高感を受けて出荷が旺盛となり、セメント・石灰石が顧客の生産体制変更に伴い増送となったものの、一部顧客が7月に発生した山口地区の豪雨により、山口線の一部区間が線路不通となっている影響により減送となった。結果、車扱貨物全体では前年比100.1%となった。

2. 輸送実績

（単位：千トン、％）

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,737	1,717	101.2%	10,193	10,017	101.7%
車 扱	683	682	100.1%	4,057	3,983	101.9%

3. 品目別輸送実績表

（単位：千トン、％）

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	174	175	-1	98.9%
	化学工業品	164	162	2	101.4%
	化学薬品	116	118	-2	98.5%
	食料工業品	254	258	-4	98.5%
	紙・パルプ	264	250	14	105.4%
	他工業品	134	138	-4	97.1%
	積合せ貨物	171	160	11	106.6%
	自動車部品	75	76	-1	98.1%
	家電・情報機器	41	41	0	99.6%
	エコ関連物資	42	39	3	107.2%
	その他の	304	300	4	101.4%
コンテナ計	1,737	1,717	20	101.2%	
車 扱	石油	428	416	12	103.0%
	セメント・石灰石	139	128	11	108.3%
	車 両	62	68	-6	91.0%
	その他の	54	71	-17	76.6%
	車 扱 計	683	682	1	100.1%

（車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値）